

JASSO

日本学生支援機構奨学金

2023年度 継続説明会

継続願について 【貸与・給付共通】

次年度も継続して貸与奨学金や給付奨学金を希望することについて、毎年1回願い出る必要があります。

継続願はそれぞれの奨学生番号で提出（入力）する必要があります。

入力が確認できない場合は

貸与奨学金は、2024年4月から貸与奨学生としての資格を失います。

給付奨学金は、2024年4月から給付奨学金の振込みが止まります。

継続願入力期間 継続願準備用紙 P1

2023年12月15日（金）～2024年1月31日（水）

入力可能時間 8：00～25：00

土日祝日も入力できますが、年末年始（12/29～1/3）は入力できません。

「継続願」 準備用紙 【貸与・給付共通】

【貸与】

1 / 6 画面

A—奨学金継続願について
 「奨学金継続願」は、次年度の奨学金の継続の意思を確認するための大切な願出です。
この願出の記入内容と、平素の学業成績等を総合的に審査し、学校が奨学金継続の可否等を判断します。
願出を提出しても必ず継続して貸与されるとは限りません。

B—誓約欄
 日本学生支援機構理事長 殿
 奨学金継続願の提出にあたっては、正しく記入することを誓約します。

正しく生年月日を入力してもエラーとなる場合は、学校に確認してください。

西暦 年 月 日 氏名 (全角カナ) 姓 (15文字以内) 名 (15文字以内)

半角数字 年 月 日生

↑ 入力する当日の日付

【給付】

1 / 5 画面

A—給付奨学金継続願について
 「給付奨学金継続願」は、次年度の給付奨学金の継続の意思を確認するための大切な願出です。
この願出の記入内容と、平素の学業成績等を総合的に審査し、学校が給付奨学金継続の可否等を判断します。
願出を提出しても必ず継続して給付されるとは限りません。

B—誓約欄
 日本学生支援機構理事長 殿
 給付奨学金継続願の提出にあたっては、正しく記入することを誓約します。

西暦 年 月 日 氏名 (全角カナ) 姓 (15文字以内) 名 (15文字以内)

半角数字 年 月 日生

↑ 入力する当日の日付

「継続願」準備用紙 【給付】

【給付】

C-あなたの個人情報

あなたの個人情報と給付明細が表示されますので、確認してください。

2 / 5 ■ ■ ■

D-奨学金振込みの継続の確認

あなたは継続願を提出して引き続き4月からの給付奨学金の振込みを希望しますか。

- 給付奨学金の継続を希望します
- 給付奨学金の継続を希望しません



現在振込みが止まっているかどうかに関わらず、**あなたの希望を選択してください。**「継続を希望しません」を選択した場合、「停止(本人都合)」となり、**4月分以降の振込みが止まります。**「**停止(本人都合)**」をきむすべての停止理由が解消されないと振込みは再開しません。よく考えてから選択しましょう。
※「継続を希望します」を選択した場合でも4月分以降振込みが再開されないことがあります。詳細は4ページを参照してください。

給付奨学金は、辞退することができません。
「継続を希望しません」を選択すると、振込みが中断されます。振込みを再開する場合は学校へ申し出てください。

E-給付奨学金の返還

- 交付済みの給付奨学金について返還が必要になる場合があることを承知している
- 交付済みの給付奨学金について返還が必要になる場合があることを承知していない

3 / 5 ■ ■ ■

F-廃止や停止の処置

- 廃止や停止の処置について理解している
- 廃止や停止の処置について理解していない

この項目について「承知していない」もしくは「理解していない」場合は**手続を先に進めることができません。**返還が必要になる場合があることや処置については4ページに記載されています。必ず読んでから選択しましょう。

E-給付奨学金の返還

学年末の成績等により、交付済の給付奨学金や授業料減免額の返還が必要になる場合があります。

F-廃止や停止の処置

学年末の成績等により、廃止や停止と判定された場合は、

2024年4月からの給付奨学金と授業料減免を受けることができなくなります。

この項目について、「承知していない」もしくは「理解していない」を選択すると、手続を先に進めることができません。

「継続願」準備用紙 【給付】

【給付】

G-学生生活の状況 4/5 画面 - 1

1. この1年間の学生生活の状況などを記入してください。〔全角200文字以内〕
例) 課外における活動の参加、ボランティア等の社会参加

具体的に記入してください。(100文字程度)

H-学修の状況、I-アンケートまで入力が終わったら

給付奨学金継続願情報一覧で、入力内容に誤りがないか確認し、**「送信」**してください。

送信後、一定期間はスカラネット・パーソナルから訂正することができます。

「訂正不可」もしくは「提出期間外」と表示されてる場合は、訂正することはできません。

訂正できない場合は、大学に連絡してください。

担当：学生支援室 093-671-8915 【平日のみ】9：00～17：00（12/27～1/3は冬期休業です。）

「継続願」準備用紙 【貸与】

【貸与】

2 / 6 画面

C-あなたの個人情報

あなたの個人情報と貸与明細が表示されますので、確認してください。

D-奨学金振込みの継続の確認

あなたは継続願を提出して引き続き4月からの奨学金の振込みを希望しますか。

- 奨学金の継続を希望します 奨学金の継続を希望しません

「継続を希望しません」を選択した場合、**貸与奨学生としての身分は3月をもって終了し、4月以降振り込まれません。**

E-あなたの返還誓約書情報

登録済みの返還誓約書情報が表示されますので、確認してください。

あなた自身の住所、電話番号を変更しましたか。

- はい いいえ

あなた自身の住所等に変更がある場合には、下の「住所を変更する」ボタンを押して変更後の住所等を入力してください。

それ以外の情報に変更がある場合には、学校に届出てください。

あなた自身の住所又は電話番号のいずれか一方のみを変更・訂正する場合でも、両方入力が必要です。

【人的保証選択者】 次の内容が表示されます。

- あなた自身の情報（住所・電話番号・携帯電話番号）
- 連帯保証人の情報（漢字/カナ氏名・生年月日・続柄・住民票の住所・電話番号・携帯電話番号・勤務先）
- 保証人の情報（漢字/カナ氏名・生年月日・続柄・住民票の住所・電話番号・携帯電話番号・勤務先）

表示された内容に変更がある場合は、学校に届出てください。

※ 下線部のみの変更は不要です。
※ 保証制度は **10月末日時点の情報**が表示されます。

【機関保証選択者】 次の内容が表示されます。

- あなた自身の情報（住所・電話番号・携帯電話番号）
- 連絡先の情報（漢字/カナ氏名・生年月日・続柄・住所・電話番号・携帯電話番号）

E-あなたの返還誓約書情報

自分の住所、電話番号の変更が可能です。

自分以外の住所等の変更はできません。変更や訂正がある場合は、学生支援室まで届け出てください。

ただし、自分以外の電話番号・携帯番号・勤務先の変更手続きは不要です。

貸与終了後にスカラネット・パーソナルから手続きをしてください。

「継続願」 準備用紙 【貸与】

【貸与】

F-返還の義務

- 返還の義務を自覚している
- 返還の義務を自覚していない

G-学業不振の場合の処置

- 学業不振の場合の処置について理解している
- 学業不振の場合の処置について理解していない

3 / 6 画面

この項目について承知していない、もしくは理解していない場合は手続きを先に進めることができません。

返還が必要なことや処置については、2 ページに記載されています。必ず読んでから選択しましょう。

H-経済状況

1. 学生生活費の状況など、経済状況は奨学金申込時または前回の継続願提出時と比較して変わりましたか。あてはまるもの一つ選択してください。
- (1) 好転した
 - (2) ほぼ変わらない
 - (3) 苦しくなった

4 / 6 画面 - 1

2. あなたは現在家族と同居していますか。

- (1) はい
- (2) いいえ

4 / 6 画面 - 2

入力当日時点の状況で選択してください。回答によって「4.」の画面表示が異なります。
※ この回答で通学形態は変更されません。

F-返還の義務

貸与奨学金は、返還の義務があります。

G-学業不振の場合の処置

学業不振で「廃止」または「停止」となった場合、2024年4月からの奨学金は振り込まれません。この項目について、「自覚していない」もしくは「理解していない」を選択すると、手続きを先に進めることができません。

「継続願」準備用紙 【貸与・支出】

収入より先に支出を計算してください。

【貸与】
【自宅通学】

4 / 6 画面 - 3

4. あなたの **2022年12月（2023年4月入学者は2023年4月）から2023年11月**の支出に関する金額を記入してください。（5ページ中段「計算のポイント」も参照してください。）

※ 収入及び支出の種類別に記入し、二重計上しないよう気をつけてください。（**1万円未満切り捨て**）

H-2. の回答により画面表示が異なります。①②**どちらかのみ**を記入してください。

① H-2で「(1)はい」(**家族と同居している**)を選択した場合

家族と同居していない期間がある場合、水道光熱費は「4) 通信費」、家賃は「5) その他」に含めてください。

支出の種類	百 万	十 万	万	万円	注 意 事 項
1) 学費 (授業料・施設費等の学校納付金等を含む)				万円	[含めるもの] 教育充実費・委託徴収料を含めてください。 授業料・施設費、施設設備費、実験実習費、後援会費、保険料、留学費用等 ・2023年4月入学者は、授業料等や入学金を入学前に支払った場合、授業料等は「1) 学費」、 入学金は「5) その他」に含めます。 ・授業料等が减免されている方は、减免後の金額（全額免除されている方は「0」）を記入します。
2) 修学費 (教科書・図書費・文具購入費・課外活動費・通学費等を含む)				万円	[含めるもの] 教科書・図書費・文具購入費・課外活動費・実習旅行費・通学費・部活動やサークル活動費・駐輪费等
3) 食費 (外食費用)				万円	・外食時の費用を含めます。 ※ あなたの収入3. 1)に家庭が負担した食費を含めた場合は、その金額も含めます。
4) 通信費 (携帯電話等の通信費を含む)				万円	[含めるもの] 携帯電話等の通信費用・インターネット費用等
5) その他 (医療費、娯楽・嗜好費等)				万円	[含めるもの] 1年生は、入学金を含めてください。 医療費・娯楽費・間食代・理容美容代・自動車学校の講習費・社会保険料等
6) 機関保証制度の保証料 (自動表示)	/	/	/	万円	保証料の合計が自動表示されます。 ※ 人的保証制度を選択している方は「0.00」と表示されます。
支出合計 (自動表示) ☆				万円	分類に迷う支出は、1)～6)の中で最も近いと思う種類に含めてください。

1) 学費は、延納等で入力時点で秋学期を納入していない場合も1年分の授業料を入力してください。

「継続願」準備用紙 【貸与・支出】

収入より先に支出を計算してください。

4 / 6 画面 - 3

【貸与】 自宅外通学

② H-2で「(2)いいえ」(家族と同居していない)を選択した場合

支出の種類	百 万	十 万	万	注 意 事 項
1) 学費 (授業料・施設費等の学校納付金等を含む)				万円 【含めるもの】 教育充実費・委託徴収料を含めてください。 授業料・施設費、施設設備費、実験実習費、後援会費、保険料、留学費用等 ・2023年4月入学者は、授業料等や入学金を入学前に支払った場合、授業料等は「1)学費」、 入学金は「6)その他」 に含めます。 ・授業料等が減免されている方は、減免後の金額(全額免除されている方は「0」)を記入します。
2) 修学費 (教科書・図書費・文具購入費・課外活動費・通学費等を含む)				万円 教科書・図書費・文具購入費・課外活動費・実習旅行費・通学費・部活動やサークル活動費・駐輪場等を記入します。
3) 家賃 (共益費等を含む。敷金・礼金等の特別支出を除く)				万円 共益費・管理費等を記入します。 ※ <u>敷金・礼金等の特別支出は6)「その他」</u> に含めます。
4) 食費(外食費用)				万円 【含めるもの】 外食費、 <u>自炊の為の材料費</u> 、食事付の下宿などで下宿先に食費として支払う額等
5) 光熱水料通信費 (携帯電話等の通信費を含む)				万円 【含めるもの】 携帯電話等の通信費用、インターネット費用、水道光熱費、暖房費等
6) その他(医療費、娯楽・嗜好費等)				万円 【含めるもの】 1年生は、入学金を含めてください。 医療費、娯楽費、間食代、理容美容代、自動車学校の講習費、社会保険料、帰省のための交通費等
7) 機関保証制度の保証料(自動表示)				万円 保証料の合計が自動表示されます。 ※ 人的保証制度を選択している方は「0.00」と表示されます。
支出合計 (自動表示) ☆				万円 分類に迷う支出は、1)~7)の中で最も近いと思う種類に含めてください。

1) 学費は、入力時点で秋学期を納入していない場合も1年分の授業料を入力してください。

「継続願」準備用紙 【貸与・参考資料】学費等

【貸与】

- 1) 学費 年間の授業料等を計上してください。
 延納等で入力する時点で学費が未納の場合でも1年分を計上してください。

【参考】授業料等（年間）

授業料減免	授業料	教育充実費	委託徴収料	合計		1)学費に記入
減免なし	600,000	280,000	43,410	923,410	➡	92万円
40%免除	360,000	280,000	43,410	683,410	➡	68万円
50%免除	300,000	280,000	43,410	623,410	➡	62万円
1/3免除	400,000	280,000	43,410	723,410	➡	72万円
2/3免除	200,000	280,000	43,410	523,410	➡	52万円
全額免除	0	280,000	43,410	323,410	➡	32万円

【参考】入学金 1年生のみ、その他に含めてください。

授業料減免	入学金
減免なし	100,000
1/3免除	66,600
2/3免除	33,300
全額免除	0

「継続願」 準備用紙 【貸与・収入】

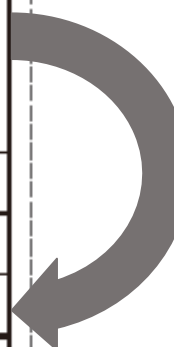
【貸与】

4 / 6 画面 - 2

3. あなたの **2022年12月(2023年4月入学者は2023年4月)から2023年11月**の収入に関する金額を記入してください。(5ページ中段「計算のポイント」も参照してください。)

※ 収入及び支出の種類別に記入し、二重計上しないよう気をつけてください。(1万円未満切り捨て)

収入の種類	百 万	十 万	万	注 意 事 項
1) 家庭からの給付 (家庭が支払った授業料/施設費等の学校納付金・自宅外通学者の家賃を含む)			万円	<ul style="list-style-type: none"> 家庭があなたに代わって直接学校へ支払った額も含めて計算してください。(2023年4月入学者は、入学前に支払った授業料等や入学会も含みます。) 自宅通学者で家庭が負担した食費や光熱費等、家庭からの一般的な支出のうち、あなたの分として計算することが難しい費用は、収入・支出のどちらにも含めません。
2) 日本学生支援機構の奨学金(自動表示) ※ 併用貸与者は第一種奨学金と第二種奨学金の合計が表示されます。			万円	<p>以下の奨学金は自動表示に含まれません。 2022年12月から2023年11月に振り込まれた金額をご自分で確認し、5)「その他」に含めます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 第一種奨学金とあわせて振り込まれた「入学特別増額貸与奨学金」 ※ 第二種奨学金とあわせて「入学特別増額貸与奨学金」が振り込まれた場合は自動表示に含まれます。 ● 緊急採用(第一種)奨学金・緊急特別無利子貸与型奨学金 ● 給付型奨学金 ● 併用した奨学金(併用貸与であったがいずれかを併用した場合) ● 海外留学支援制度(給付型)の奨学金 ● 官民協働海外留学支援制度(給付型)の奨学金
3) 日本学生支援機構以外の奨学金			万円	大学・地方公共団体・民間団体等からの奨学金を含めます。
4) アルバイト等収入			万円	
5) その他(貯蓄等の取崩額・臨時収入等)			万円	上記2)の「注意事項」に記載の奨学金も、こちらに含めます。
収入合計 (自動表示) ★			万円	分類に迷う収入は、1)～5)の中で最も近いと思う種類に含めてください。



「継続願」準備用紙 【貸与】

【貸与】

I- 学生生活の状況 5 / 6 画面																				
1. この1年間の学生生活の状況などを記入してください。 例) 課外における活動の参加、ボランティア等の社会参加〔記述式 全角200文字以内〕																				

具体的に記入してください。(100文字程度)

J-学修の状況、K-アンケートまで入力が終わったら
奨学金継続願情報一覧で、入力内容に誤りがないか確認し、「送信」してください。
送信後、一定期間はスカラネット・パーソナルから訂正することができます。
「訂正不可」もしくは「提出期間外」と表示されてる場合は、訂正することはできません。
訂正できない場合は、大学に連絡してください。
担当：学生支援室 093-671-8915 【平日のみ】9:00~17:00 (12/27~1/3は冬期休業です。)

2024年4月以降の奨学金の継続を希望しない方へ（辞退）
以下の変更を希望する場合は、提出期限までに学生支援室に届け出てください。
■所得連動返還方式から定額返還方式への変更【第一種奨学金】
■利率の算定方法の変更【第二種奨学金】
提出期限：2024年2月29日 貸与終了後の変更はできません。

「継続願」の提出（入力）方法

スカラネット・パーソナルへようこそ (スカラネットPS)

スカラネット・パーソナルの登録について

- ご利用には各個人でアカウントの新規登録が必要です。奨学金の申込み時や進学届提出時のスカラネットとは異なります。
- 現在、奨学金を貸与・給付・返還中の方はいつでもスカラネット・パーソナルに登録できます。

スカラネット・パーソナルを活用すると

- 第二種月額変更（減額）願の提出ができます。
- 転居・改姓・勤務先変更等の届出ができます。
- 振替用口座（リレー口座）登録・変更申請ができます。
- 繰上返還の申請ができます。
- 在学猶予願・在学猶予期間短縮願の提出ができます。
- 各種証明書の発行依頼ができます。
- あなたの奨学金情報の閲覧・確認ができます。
- 奨学金減額返還願・奨学金返還期限猶予願の提出、または作成・印刷ができます。
- 体験デモサイトについて
- [スカラPSに関するご質問](#)



ログイン・新規登録は、下の「ログイン・新規登録」ボタンを押してください。
(ユーザID・パスワードを忘れた方も下の「ログイン・新規登録」ボタンを押してください。)

ログイン・新規登録

スカラネットPSの登録手順・利用条件の詳細は、下の「登録手順・利用条件」ボタンを押してください。

登録手順・利用条件

スカラネットPSの利用規約は、下の「利用規約」ボタンを押してください。

利用規約

スカラネット・パーソナルにアクセスし、ログイン画面に進んでください。

「継続願」の提出（入力）方法

The screenshot shows the JASSO login interface. At the top left is the JASSO logo and the text '独立行政法人 日本学生支援機構 Japan Student Services Organization'. Below this is a dark green bar with the text 'スカラネット・パーソナル'. The main content area is divided into three sections. The top section, titled 'ユーザIDとパスワードの登録をしている方' (For those who have registered a user ID and password), contains a login form with fields for 'ユーザID' (User ID) and 'パスワード' (Password), a 'ログイン' (Login) button, and a '半角英数' (Alphanumeric) label. This section is circled in red. The middle section, titled 'まだユーザIDとパスワードの登録をしていない方' (For those who have not registered a user ID and password), contains instructions for new users and a '新規登録' (New Registration) button. The bottom section contains instructions for users who forgot their credentials and a 'ユーザID・パスワードを忘れた場合' (Forgot User ID/Password) button. On the right side of the page, three black boxes with white text and arrows point to the respective sections: 'ユーザID・パスワードを入力してください。' (Enter your user ID and password.), '未登録の場合は、登録から始めてください。' (If you are not registered, please start from registration.), and 'ユーザID・パスワードを忘れた場合は、再設定してください。' (If you forgot your user ID and password, please reset them.). At the bottom left, a yellow box contains a note: '※個人情報保護のため、ユーザIDとパスワードはスカラネット・パーソナルへログインする都度、入力してください。' (For personal information protection, please enter your user ID and password every time you log in to Scaranet Personal.). The footer contains the text '独立行政法人日本学生支援機構 Copyright © JASSO. All rights reserved.'

ユーザID・パスワードを入力してください。

未登録の場合は、登録から始めてください。

ユーザID・パスワードを忘れた場合は、再設定してください。

「継続願」の提出（入力）方法

奨学生番号確認

奨学生番号の確認

日本学生支援機構、あるいは日本育英会の奨学生番号を入力してください。
奨学生番号が複数ある場合は、いずれか一つの奨学生番号を入力してください。

入力した奨学生番号が誤っている場合は、スカラネット・パーソナルにログインすることはできません。

奨学生番号	半角文字
<input type="text"/>	<input type="text"/> ▼ <input type="text"/>

戻る

次へ

「継続願」の提出（入力）方法

前回ログイン日時：20XX年01月08日 12時00分00秒

スカラネットPS 奨学金貸与・給付・返還情報提供サービス

全体概要

詳細情報

各種手続

奨学金継続願提出

個人情報

機構 太郎（キコウ タロウ）様

20XX年01月10日時点

お知らせ

奨学生番号一覧

奨学生番号ボタンを押すと、各番号ごとの詳細情報画面へ遷移できます。

大学等（大学・短期大学・専修学校専門課程）

6XX04999999 第一種奨学金（無利子）

8XX04999999 第二種奨学金（有利子）

奨学金継続願提出を
クリックしてください。

「継続願」の提出（入力）方法

スカラネットPS 奨学金貸与・給付・返還情報提供サービス

全体概要 詳細情報 各種手続 **奨学金継続願提出** 個人情報

適格認定奨学金継続願提出

【適格認定奨学金継続願を提出されるかたへ】

この願出は次年度の奨学金の継続の意思を確認するための大切な願出です。必ず学校の定めた期間内に提出してください。提出がありませんと奨学生の資格を失うことになりますのでご注意ください。事実と異なる内容を入力し提出した場合は、奨学金が廃止されることがあります。

<貸与型奨学生のかたへ>

奨学金貸与終了後は、返還の義務が生じ、一定期間経過後に毎月決められた金額を返還していただくこととなります。貸与月額と返還総額（予定）等を確認し、家庭の経済状況や、卒業後の生活設計を十分考慮のうえ提出してください。

なお、「貸与額通知」は、人的保証選択者は連帯保証人及び保証人にも必ずご購入いただき、内容を確認してもらってください。また、未成年者は必ず親権者（後見人）にも内容を確認してもらってください。

<給付型奨学生のかたへ>

学修状況や生活状況から、給付奨学生として採用された後も引き続き適格性を有しているか否か等について認定されます。認定結果によっては、給付奨学金の支給が廃止されたり、停止されたりすることがあります。また、状況によっては受給済みの給付奨学金について返還を求めることがあります。

- 奨学生番号ボタンを押すと、奨学金継続願の提出を行うことができます。
- 複数の奨学生番号がある場合は、それぞれの奨学生番号について入力が必要です。表示されていない奨学生番号がある場合やその他不明な点は、学校に問い合わせてください。

6XX04999999 (提出済: 継続希望) 貸与額通知1

8XX04999999 貸与額通知2

ご登録いただきました情報は、奨学金貸与・給付事業のために利用されます。この利用目的の適正な範囲内において、登録された情報が、奨学金貸与・給付中に在学する学校に必要なに応じて提供されます。

複数の奨学生番号がある場合は、それぞれの奨学生番号について、入力が必要です。

給付奨学金・第一種奨学金・第二種奨学金

3つある場合は、3回継続願を提出する必要があります。

第一種奨学金と第二種奨学金の両方を継続申請する場合は **同じ内容** で2回継続願を提出（入力）してください。

奨学生番号をクリックすると、継続願の提出を行うことができます。

www.sas.jasso.go.jp の内容

「OK」ボタンを押すと奨学生番号「6XX04999999」の奨学金継続願 提出画面を別ウインドウに表示します。

なお既に奨学金継続願を入力中の場合は、入力した情報は取り消されます。表示しますか？

OK

キャンセル

準備用紙に下書きしたとおりに入力してください。

「適格認定」について

奨学金継続願を提出（入力）すると、
大学は学業成績・学修状況・生活状況等を確認し、
継続の可否等を認定区分に応じて判定し、機構に報告します。

機構は、その認定に基づき継続等に必要な措置をとります。

認定の結果によっては、
奨学金の交付が廃止（打ち切り）や停止（中断）となる場合があります。

「処置通知」は、4月の振込日以降に大学を通じて交付します。

※4月の振込日：4月19日（金）です。

「適格認定」について 【貸与・認定区分等】

大学は以下の3つの要素に基づいて、奨学金貸与の継続可否等を認定区分に応じて判定します。

1. 人物 2. 学業 3. 経済状況

学業については、修業年限で確実に卒業できる見込みがあること。

認定区分	処置（どうなるか）	4月以降の振込み
廃止	貸与奨学金の交付を取り止めます。（奨学生の資格を失います。）	振り込まれません。
停止	貸与奨学金の交付を停止します。（1年以内で学校長が定める期間）	
警告	貸与奨学金の交付は継続します。 学業成績が回復しない場合は、「廃止」または「停止」となる場合があります。	振り込まれます。 2024年4月分（4/19）の 振込状況を確認してください。
継続	貸与奨学金の交付を継続します。	

※「処置通知」は、4月の振込日以降に大学を通じて交付します。

「継続」は、交付されません。

「適格認定」について 【貸与・認定区分等】

給付奨学金は、貸与奨学金より厳しい基準で認定されます。

認定区分	適格基準	処置（どうなるか）
廃止	次のいずれかに該当するとき 1. 修業年限で卒業できないことが確定したとき 2. 修得した単位数の合計が標準単位数の5割以下であること 3. 出席率が5割以下であること 4. 警告の区分に連続して該当すること	4月以降の奨学金は振り込まれません。 給付奨学生の資格を失います。
停止	警告の区分に連続して該当すること 2回目の警告理由が「GPAが学部の1/4の範囲に属する場合」のみ	4月以降の奨学金は振り込まれません。 4月以降の奨学金の支給が中断されます。
警告	次の1～3のいずれかに該当するとき 1. 修得した単位数の合計が標準単位数の6割以下であること 2. GPA等が学部における下位1/4の範囲に属すること 3. 出席率が8割以下であること	4月以降も奨学金は振り込まれます。 給付奨学金の支給は継続します。 学業成績が回復しない場合は、「廃止」または「停止」となる場合があります。
継続	「廃止」、「停止」、「警告」以外の者	4月以降も奨学金は振り込まれます。 給付奨学金の支給は継続します。

標準単位数（学年末） 1年生：31単位 2年生：62単位 3年生：93単位

※「処置通知」は、4月の振込日以降に大学を通じて交付します。

「継続」は、交付されません。

奨学金継続願入力期限 2024年1月31日（水）まで

学生支援室：093-671-8915

冬季休業のお知らせ

2023年12月27~2024年1月3日の間、冬季休業期間となります。
期間中は、メールや電話などの問い合わせに応じることができません。
ご迷惑をおかけいたしますが、何卒ご了承ください。

以上で、継続説明会を終わります。